

山形県教育委員会 × 山形ワイヴァンズ 食育プロジェクト
「山形ワイヴァンズ 応援給食」 鶴岡市立櫛引中学校



13 阿部龍星選手

95 齋藤瑠偉選手

令和6年7月8日に山形ワイヴァンズの選手が鶴岡市立櫛引中学校を訪問し、応援給食を実施しました。
選手とのバスケットボール交流会のほか、鶴岡市の食文化や給食の歴史、給食食材の栄養素などを学び、有意義な1日となりました！



選手指導のもとパスやシュートの練習をしました。



選手とのミニゲーム！



鶴岡市の食文化や給食の歴史、給食に使用されている食材の栄養素について事前に調べ、学習したことを選手に説明しました。



給食の時間



【給食献立】

鶏飯
県産里芋コロッケ
スープ
酒田市産ミニトマト
ごはん、牛乳



鶴岡市と鹿児島市が兄弟都市であることにちなんで、鹿児島県奄美地域の郷土食である「鶏飯(けいはん)」を提供しました。

「鶏飯」は、ほぐした鶏肉、干しいたけ、錦糸卵、パパイアの味噌漬、みかんの皮などを、白いごはんの上のにせ、鶏ガラのスープをかけて食べるものです。

ミニトマトは酒田市産、コロッケは県産里芋を使用しました。



(応援給食で配布するパンフレット)

～応援給食を振り返って～

バスケットボール練習やミニゲームなど、選手と一緒にプレーしたことで距離が近づき交流を深めることができました。

また、鶴岡市の食文化や給食の歴史、食材の栄養素について調べ選手に説明したことで、生徒自身も、より理解が深まりました。選手から各栄養素はそれぞれ摂取のタイミングを考慮していることを聞き、栄養素を詳しく知ることが体を作るという学習になりました。

